



生活科と学級活動の授業について

9月30日(火)に、1年3組で、生活科「いきものとなかよし」の研究授業を行いました。今回の学習の目標は、虫の特徴を基にしてすみかを作ることです。1年生は、バッタやカマキリ、ダンゴムシと言った虫を調べた上で、そのすみかを作ろうと頑張りました。虫ごとグループがあるので、その中で情報を交換しながら、よりよいすみかを作ろうとしていました。

すみかを作った後は、虫を飼育します。命を大切に虫を育てていくことも、今回の学習活動の大事なポイントです。1年生は、一層、虫のことが好きになりました。



10月1日(水)に、やまぶき2組で、学級活動(2)「片付け大作戦にチャレンジしよう」の研究授業を行いました。子どもたちは、身の回りの様子を振り返った上で、整理整頓の仕方を理解して、教室環境を整えていこうとしていました。この授業では自分の課題を解決するために、「たたむ・もどす・わかる」の3つに絞って目標を設定していました。「これからは、ものさしを使った後は元の場所に戻そう」というようなことです。実際に、身の回りの環境を整えることで、整理をすることのメリットも感じていました。授業が終わっても、自分が立てた目標達成のために頑張ることができそうです。

今回の研究授業を行ったのは、教職経験が2年目、3年目の教員ですが、しっかり教材研究をして授業に臨みました。学校では、研修活動を積み重ねながら、若手教員の育成に努めています。今後も、保護者の皆様と一緒に育てていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。



参観日、ありがとうございました

10月3日(金)は参観日。2校時に授業を公開いたしました。平日の午前中にも関わらず、大勢の保護者の皆様にご参観いただきました。保護者の皆様の学校教育に対する思いを感じました。ありがとうございました。今回は、各学級、学年で様々な授業を行いました。専科の授業を行った学級もありました。子どもたち同士が関わり合いながら活動している場面が多かったのではないかと思います。「きらりタイム」という小集団での活動を通して、多様な考え方に触れたり、表現力を養ったりしています。これからも子どもたち同士の関わりを大切にしながら、授業を進めていきたいと思っております。

